

繊維機械研究会（第27回）

「10年後も世界トップレベルの繊維機械を提供できる」技術開発を模索するために2013年9月に活動を始めた本研究会ですが、10年目の節目を迎え、改めて、機械の動向に留まらず、新しい加工対象、糸作り技術、自動化技術を含めた広範囲な技術に関する情報交換の場を提供してまいりたいと考えます。

今年度第1回目の研究例会では下記の3方を講師としてお招きし、メンバー同志のディスカッションを含めた研究例会を企画しました。用務ご多忙の折とは存じますが、是非ご参加ください。

【日時】2022年6月23日（木）13.30～16.30（web接続13.15～）

【会場】オンライン開催（Microsoft Teamsを使用）

【主催】日本繊維機械学会 繊維機械研究会

【共催】日本繊維機械学会 テクテキスタイル研究会

【内容】予定

開会挨拶	繊維機械研究会 委員長 金沢大学 喜成年泰
(1) 新型スパン用サイジングマシン（経糸糊付機）の紹介（13:40～14:10）	津田駒工業 藤井智成氏
(2) フラットヘルドの振動・騒音特性に及ぼすたて糸密度の影響（14:10～14:40）	長野高等工業専門学校 宮下大輔氏
休憩（14:40～15:00）	
(3) ヤーンガイドにおける高速走行糸による随伴空気流の数値解析（15:00～16:00）	福井大学 田上秀一氏
(4) ディスカッション（16:00～16:30）	
閉会挨拶	テクテキスタイル研究会 委員長 福井大学 田上秀一

【定員】なし（スポンサー会員様は何名でもエントリーいただけます）

【参加費】研究会メンバー 無料

スポンサー会員：複数名参加可能

企業会員：登録者本人または代理（代理出席の場合はその旨記述下さい）

個人会員：登録者本人のみ

【申込方法】6月15日（水）までに、研究会メンバー専用申込書より、お申し込みください。

【注意事項】

(1) 講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止いたします。

(2) お申込みいただいた方だけの視聴に限定させていただきます。